



真の教養とは

学校教育学部長
間田 泰弘

入学おめでとう。

君たちの長い間の努力の成果を称えたいが、同時に君たちは、家族や周囲の人々の支えによってこの日を迎えることができたことに感謝しなければならぬ。また、生きていくだけで多くの人からの助成を直接的・間接的に受けてきたことも忘れてはならない。

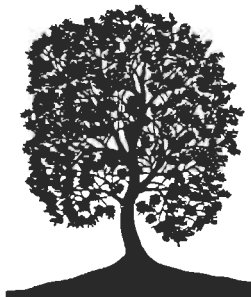
これから君たちは自身のための、そして社会の一員になるための学問をすることになるが、大学における勉学の真の目的は何であろうか。

これまでの教育と学習のおかげで、限られた範囲ではあるが君たちは多量の知識を習得している。しかし、知識量を増すだけが勉学の目的ではない。学識があることを自負している者でも無意識のうちに良心に背く判断をすることがあり、また、自覚しないうまま無知を曝すことも多い。

これから君たちには、机上の学問を越えた豊かな教養が求められる。その中には貴重な社会経験や遊びによって得られることも当然含まれるが、いずれの場合でも、謙

虚に、そして絶えず良識を学ぶという心が不可欠である。

大学も可能な限り学習の機会を提供するであろう。その一例として今年度は、教養的教育的改革に力を入れている。これは表面的な知識だけを修得することではない。人としての教養と良識を期待するものである。ただし、君たちに求める以上我々も不断の努力をし、前進しなければならぬ。共に研鑽につとめ、共に充実したい。
(まだ・やすひろ)



学部の木：かいの木



中学校での教育実習のひとつま(絵：有田哲也)

今を生きる

学校教育学部学生 鳴川 真一

新入生のみなさん、入学おめでとう。

大学生活は人生の四季でいえば、暖かい春から夏へと向かっていくために、のんびり自分探しのできる休日である。その素敵な時間を手に入れたみなさんに、私の大好きな言葉を贈りたい。「今を生きる。昨日は夢にすぎず、明日は幻にすぎない。しかし、よく生きた今日は、すべての昨日を幸福の夢と化し、すべての明日を希望の幻とする」である。

人生において、我々が本当に生きようするのは、実は「今日」だけなのである。刹那を大事に



し、常に自分の中の一番で勝負してほしい。そうすれば、きっと後悔なんてしないだろう。そして、自分に素直に生き、我が儘な自分を好きになることをおすすめする。

大学生活四年間、キャンパスに始まりサークル、バイト、祭、恋、勉学と、すべて自分量。あなたが主役である。みなさんにすばらしい出会いがあることを期待し、とりあえず学教ロビーでお待ちしています。
(中学校教員養成課程 保健体育専攻)
(なるかわ・しんいち)

何事も経験

学校教育学部学生 一木 寛之

新入生のみなさん、入学おめでとう。

大学受験という大きな壁を乗り越えた今、ほっと一息ついている頃だろう。しかし、何のために人それぞれ辛い受験勉強を経て、今に至っているかを今一度考えてもらいたい。暗れて自由の身となり、さまざまな可能性を追求しようとの広島大学に入学してきたことだろう。

少なくとも、今持っている目的は全て果たしてもらいたい。いろんな経験をする上で、想像さえしていなかったもつと多くの経験ができ、豊かな人間性が養われるだろう。

勉学はもちろん、遊ぶことにも、人間を大きくする大きな力がある。理性という言葉を頭の隅に置いて遊ぶのがよい。



何事も経験であると思う。かくいう私は、大学生になってから一人で銀行に口座が作れるようになったし、一人で警察にも行けるようになった。また、一人でお金が借りれるようにもなった(笑)。たくさん経験をすることで、入学当初とは違う自分に誇りが持てる。最後に、気持ちを込めて相田みつをさんの詩をみなさんに贈る。

「運転手」
あれもほしい／これもほしい
あなりたい／こうなりたい
欲望いっぱい／この自分
そういう自分の／運転手は自分
(小学校教員養成課程心理領域)
(いちき・ひろゆき)